

第8期千葉県生涯学習審議会第2回会議及び  
平成22年度第1回千葉県社会教育委員会議事録

平成22年 8月 2日  
午後3時～午後5時  
千葉県教育会館303会議室

出席委員（敬称略五十音順）

赤田 靖英	石井 順子	石川 清	伊藤 昭
井上 玲子	今関 照代	岸 裕司	坂井麻貴子
朱膳寺宏一	高田 悦子	広岡 守穂	福留 強

出席事務局職員

千葉県教育庁教育振興部長	渡邊 清秋
教育振興部生涯学習課長	月岡 正美
さわやかちば県民プラザ所長	田辺 新一
千葉県立中央図書館長	高石 卓
千葉県立西部図書館長	篠原やす子
千葉県立東部図書館長	堀越 崇
企画管理部教育政策課企画室室長	百瀬 明宏
教育振興部文化財課副主幹	森田 利仁
同 指導課指導主事	岡野美智代
同 特別支援教育課指導主事	青木 隆一
同 教職員課管理主事	石井 辰治
同 学校安全保健課指導主事	堀切 宏
同 体育課指導主事	黒川 昭宏
教育振興部生涯学習課	
主幹兼学校・家庭・地域連携室長	平山 嘉之
学校・家庭・地域連携室主幹	尾白 泰次
同 副主幹	石橋 宏克
主幹兼社会教育振興室長	浅岡 裕
社会教育振興室主幹	森本 豊
同 副主幹	藤川 洋子
同 社会教育主事	小幡 亮二
同 社会教育主事	久我 康之
同 社会教育主事	鶴岡 敦
同 社会教育主事	要 愛美
同 社会教育主事	遠山 宗利
同 社会教育主事	橋本由美子
東葛飾教育事務所 社会教育主事	梅澤 一久
北総教育事務所 社会教育主事	滑川 雅宏
東上総教育事務所 社会教育主事	長谷川 裕一
南房総教育事務所 社会教育主事	原 久雄
同 社会教育主事	高橋 政人

- 1 開 会
- 2 教育委員会挨拶（教育振興部長）  
会長挨拶（生涯学習審議会会長・社会教育委員会議議長）  
事務局職員紹介

- 3 報 告  
（報告1）千葉県教育振興基本計画について  
（報告2）千葉県子どもの読書活動推進計画（第二次）について  
（報告3）千葉県の家庭教育支援について

- 4 議 事  
（議事1）平成22年度社会教育関係団体に対する補助金について  
・（議事1）資料を事務局から説明

議 長

事務局から補助金に関する説明があったが、質問・意見を願いたい。

委 員

1点目として、特別枠は別として昨年と比較して増減はどうか。また、2点目に補助金交付は厳しくなっていると聞いているが、今後千葉県の補助金に対する財政当局の方向・方針はどうか。3点目として、団体によっては予算案が一般と特別枠の補助金と一緒にあって、予算案が見づらい。一般会計の予算と特別会計の予算という形で明確にしていかないと、日常の一般会計がわからなくなってしまうこともあるので、県教育委員会は指導していくことが必要である。

議 長

2点について、事務局より説明を願いたい。

事務局

1点目だが、昨年同様の11団体に補助金を出し、金額も昨年度と同額補助金を交付している。2点目だが、千葉県の財政も厳しい状況だが、補助金の申請に当たっては、申請団体から目的が明確かどうか等、詳細を聴取し補助金交付の努力をしている。

議 長

11団体以外に、補助金申請があるのか。

事務局

千葉県の社会教育関係団体は15団体である。その中の11団体に補助金を交付している。15団体中4団体は、それぞれの団体で運営できると判断し、11団体に補助金を交付している状況である。

議 長

つまり、以前は15団体に補助金を交付していたが、現在は11団体に補助金を交付しているということか。

## 事務局

14年度までは15団体に補助金を交付していたが、平成14年度にスプリングレビュー（県の財政再建プラン）があり、平成15年度より11団体に補助金の交付となったという経緯である。

※以上の質問等の後、委員に諮り承認を得る。

## 議長

「その他」だが、事務局より何かあるか。

## 事務局

1点お願いしたい。次回の生涯学習審議会及び社会教育委員会議を11月に予定している。そこで、次回の議題について、提案させて頂きたい。平成21年6月、第7期生涯学習審議会において、委員の皆様「今後の千葉県における図書館の方向性」を検討するために意見を求めたところ、1点目として「今後の県内図書館サービスの全体的な展開を図るための方向性」について。2点目として「これからの県立図書館の役割とその在り方」について。大きく二つの視点で貴重な御意見を頂いた。

教育委員会として、生涯学習審議会委員の皆様から頂いた御意見を踏まえ、仮称だが「千葉県立図書館の今後の在り方（案）」を作成し、図書館の充実を図りたいと考えている。11月の生涯学習審議会は教育委員会事務局が作成した（案）を、生涯学習審議会委員の皆様へ提示するので、御意見を頂きたいと考えている。

過日、生涯学習審議会会長に協議題について相談した所、「一つのテーマで自由に協議をする」のも良いのではないかと、という助言を頂いた。そこで、次回の生涯学習審議会においては、一つは「千葉県立図書館の今後の在り方（案）」について、二つ目は事務局で「テーマを設定」するので、そのことに関して自由に協議ができればと考えている。

協議題の資料については、事前に委員の皆様へ送付させて頂き、会議当日にそのテーマについての御意見等用意頂ければと考えている。次回の生涯学習審議会についても、よろしくお願いしたい。

※委員に諮り承認を得る。

## 5 諸連絡

## 6 閉会